

平成26年度事業 指定管理者評価結果

指定管理施設名	清瀬市障害者福祉センター
施設所管課	健康福祉部 障害福祉課（内線：184）
指定管理者名	社会福祉法人 清瀬市社会福祉協議会
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日

区分	評価項目	評価
I （市民サービス項目）	① 使用時間、使用日、使用期間は遵守されているか	B
	② 適正な人員配置、職員の研修等が実施されているか	
	③ 設備・備品の提供・貸出しは適切に行われているか	
	④ 利用者の安全確保は適切に行われているか	
	⑤ 窓口および案内等で迅速かつ適切な対応・接遇がされているか（言葉使い、服装、態度含む）	
	⑥ 苦情・要望等への適切な対応及び必要に応じて市への報告はされているか	
	⑦ 市民アンケートの実施及び検証はされているか	
II （事業展開項目）	① 施設の設置目的に沿ったサービスが独自のノウハウを生かし提供されているか	C
	② 利用実績の目標は達成はされたか（自主事業含む）	
	③ ニーズに合った事業の改正・縮小・廃止・新規実施は行われているか	
	④ 適切な情報提供及び利用者増のための広報活動は行われているか	
	⑤ 第三者評価や自己評価の適切な実施及び検証はされているか	
III （施設管理項目・体制）	① 施設・設備の適切な保守管理及び安全確認はされているか（清掃、衛生管理、警備、修繕含む）	C
	② 備品台帳に基づいた適切な備品管理がされているか	
	③ 業務日誌・点検・修繕等の記録管理は適切に行われているか	
	④ 市や関係団体との連絡調整は適切に行われているか	
	⑤ 緊急事態に備えた体制、マニュアル等は適切か、市への報告はできているか	
	⑥ 個人情報の管理は適切に行われているか（取扱法令順守、漏えい事故防止等）	
	⑦ 省エネルギー、省資源等環境への配慮はなされているか	
IV （収支項目等）	① 経理事務は適切な方法で行われているか	B
	② 収支予算書の範囲内で予算執行が適正に行われているか	
	③ 自主事業を通じた自主財源の確保はされているか	
	④ 管理経費削減に向けて努力はされているか	
	⑤ 収支状況は妥当であるか	
	⑥ 指定管理者団体の財政状況は安定した業務継続が可能な状態にあるか	
総合評価		C

コメント欄（成果、課題等）

【総合評価】

近年、同種サービスを提供する民間事業所が増加しており、利用者の確保が難しい状況である。施設の性格上、単なる利用者増を目指すべきではなく、時代のニーズを把握し、公立の障害者福祉センターとしてあるべき姿を見極める時期を迎えており。

【課題・要望】

開設20年を迎え、民間事業所が一定の供給を満たしているのであれば、事業の内容変更・縮小も検討する必要があるため、市と協議を行う必要がある。一方、対人関係や継続性が重視される福祉サービスを提供しているため、指定管理者としての努力と、社会福祉協議会としての福祉的な要素をバランスよく持ちつつ、安定的・継続的な運営を求める。また、市との連絡調整において一部課題が認められたことから、今後緊密な連携を図るよう求められる。